

ひろげよう支え合いの輪 上川沿地区支え合い活動実践事例報告会開催

令和4年11月上川沿公民館にて、日ごろから支え合い活動に取り組む町内会の活動を広く知ってもらおうと、上川沿地区支え合い活動実践事例報告会(同地区支え合い推進会議主催)を開催。



熱心に聞き入る参加者の様子

■参加者アンケートの結果

内容についてアンケート協力者の100%の方が『良かった』、町内会活動の『参考になる』と回答。

■報告内容



大館市消防署
主席係長 石田 勝 氏
御坂町内会
会長 越前 貞久 氏

① 災害時における町内会の役割について

『町内に求められている役割は防犯、防災、安否確認』
『除雪ボランティアを皮切りに様々な活動へ展開。
嫌々させられる町内会活動が将来助けてもらえるかもしれない活動に住民の意識が変わりました。』
『町内会の良いところはすぐに対応できること』



その① 除雪ボランティア



その② 防災訓練

- ・町内会広場に防災センター設置
- ・災害安否確認訓練

その③ 見守り活動

・広報配布時に異常や困りごとがないか確認し、住民の要望に対応している。

② 大滝温泉自治会の活動について

『中学生も巻き込みながら幅広い活動に取り組んでいます』

その① 男の料理教室

その② 集いの場『ゆめサロン』



大滝温泉自治会
会長 菅原 仁 氏



餃子づくり



小物づくり



③萩野台ささえあいサポートの立ち上げについて

「住民の皆さんの困りごとを気軽に頼めるシステムをつくりました。まずはやってみようとはじめた。
サポーターと一緒に、これから活動を充実させていく」

これまでゴミ出しや木の剪定をおこない、住民の皆さんから大変、喜ばれています。

「人任せにせず、自分たちできることはやる。
そしてできないことは行政に助けをもらう」



萩野台ささえあいサポーターの皆さん



萩野台一区町内会
会長 近藤 義昭 氏

■参加者の声(アンケート結果から)

- ・人助けには自分自身を助ける事につながる「大切」な活動であると思いました。
- ・男性の方も多く参加させたい。男性の料理教室に感動しました。
- ・町内活動に協力や貢献できることがあれば相談していきたいと思いました。
- ・各町内の先になって居られる方の努力には大変感動致しました。
- ・元気な高齢者たちのボランティアことを考えさせられました。
- ・とても良いお話を聞きました。ありがとうございました。

生活支援コーディネーターから

上川沿地区の皆さん。報告会開催にご協力ありがとうございました。

発表者の方々から暮らしを豊かするためのヒントをご紹介していただき、住民の皆さんの熱意と力強さを感じる報告会でした。今後の支え合い活動の参考していただくと幸いです。



支え合い通信に関するお問い合わせ先

社会福祉法人 大館市社会福祉事業団
(ケアプランセンターおおたき内) ☎ 0186-47-7222
担当:生活支援コーディネーター 市村(いちむら)

